



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社中央製作所

コード番号 6846 URL <http://www.chuo-seisakusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 後藤 邦之

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 太田 浩

TEL 052-821-6166

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,191	0.1	△42	—	△23	—	△26	—
27年3月期第3四半期	3,187	7.0	40	—	52	—	50	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △18百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△3.39	—
27年3月期第3四半期	6.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第3四半期	5,118	—	1,919	—	37.5
27年3月期	5,270	—	1,978	—	37.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,919百万円 27年3月期 1,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,630	△14.2	9	△97.1	29	△91.0	25	△91.0	3.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	7,843,000 株	27年3月期	7,843,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	87,343 株	27年3月期	81,133 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	7,760,660 株	27年3月期3Q	7,764,878 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 生産実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、主に政府主導の金融緩和と政策の結果、雇用環境や労働環境が改善したことに加え、円安や米国経済の好調に支えられ、大企業を中心に業績が改善するなど、緩やかな回復基調が続いてきておりました。しかし、中国をはじめとする新興国経済の減速や原油価格の急落に代表される資源価格の下落、さらには中東から欧米にも広がってきたテロや難民問題などにより、世界の政治経済を取り巻く環境が不確実性を増してきております。こうしたことから、国内の個人消費や企業の設備投資等に慎重な姿勢が窺われ、先行き経済に対する不透明感が増してまいりました。

こうした中、当社グループは、新製品、新技術の開発による新規顧客の獲得や、競争力強化のためのコスト低減等に取り組むとともに、海外での需要に積極的に対処できる体制の整備・充実を図り、需要の掘り起こしに注力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は3,485百万円（前年同四半期比18.1%減）、売上高は3,191百万円（前年同四半期比0.1%増）となり、営業損失42百万円（前年同四半期は営業利益40百万円）、経常損失23百万円（前年同四半期は経常利益52百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は26百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益50百万円）となりました。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

(電源機器)

電源機器につきましては、前期から継続して電池業界や電解工業向けの電源装置に注力し、顧客の要望を細部に至るまで最適に実現した製品の提供に努めるとともに、汎用製品の受注拡大に取り組んでまいりました。

その結果、受注高は1,096百万円（前年同四半期比4.1%減）と減少しましたが、売上高は1,080百万円（前年同四半期比7.8%増）と増加いたしました。

今後は、顧客や市場のニーズを的確に具現化する体制づくりを行い、技術開発に一層注力して、顧客のニーズに応える製品を提供してまいります。汎用電源機器につきましては小型インバータ電源を中心に、オープンネットワーク対応など進化する市場ニーズに的確に応えることにより拡販に努めるとともに、新たな市場に向けても基盤拡大を目指してまいります。

(表面処理装置)

表面処理装置につきましては、国内外の新規・更新需要に対して、積極的な提案とともに顧客ニーズを十分かつ確実に盛り込んだ製品納入に努めてまいりました。その結果、受注高は1,287百万円（前年同四半期比14.2%減）と落ち込みましたが、売上高は1,109百万円（前年同四半期比64.4%増）と大きく増加しました。

今後は、新しい生産方式に対する積極的な技術提案による新規設備需要への対応と更新需要の確保、更には海外子会社の活用による中国・東南アジアの市場開拓を進め、受注・売上の確保に努めてまいります。

(電気溶接機)

電気溶接機につきましては、国内輸送機業界を中心に、新規設備投資・更新需要、建設資材業界など内需型産業における需要の掘り起こしに対して積極的に取り組んでまいりました。一方、海外における電子部品業界を中心とした新規・更新需要につきましては、海外代理店との連携を密にして積極的な拡販に努めてまいりました。

しかしながら、中国を中心とした新興国の経済成長の鈍化が、輸送機業界の新規設備投資に影響が色濃く表れる結果となり、その結果、受注高は585百万円（前年同四半期比24.4%減）、売上高につきましても450百万円（前年同四半期比39.0%減）と大きく減少いたしました。

今後は、新規市場開拓に向け、引続き内需型産業における需要の掘り起こしに注力するとともに海外代理店との連携を密にし、受注・売上の一層の拡大を図ってまいります。

(環境機器)

環境機器につきましては、地球環境保全について国際的な取り組みが進展する中、リサイクル関連機器及び各種液管理機器の機能改善に取り組んでまいりました。当該製品群は、表面処理装置に付帯する割合が大きく、受注高は261百万円（前年同四半期比2.9%減）、売上高は250百万円（前年同四半期比3.7%減）となりました。

今後は、一層のグローバル化の進む市場に対し、モデルチェンジした超音波洗浄機（メタクリン）、好評を得ております液管理装置（エスニコンなど）やリサイクル装置（ペーパーコン、エチクリンなど）を積極的に提案し、受注・売上の確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.9%減少し4,156百万円となりました。これは、仕掛品が209百万円増加したものの、現金及び預金が327百万円、受取手形及び売掛金が175百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.7%増加し961百万円となりました。これは、投資その他の資産が25百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2.9%減少し5,118百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3.7%減少し2,426百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が56百万円、未払法人税等が43百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ0.0%増加し772百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2.9%減少し3,198百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3.0%減少し1,919百万円となりました。これは、利益剰余金が65百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想及び期末配当予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました内容を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,721,391	1,393,570
受取手形及び売掛金	1,411,581	1,236,547
電子記録債権	315,303	316,583
商品及び製品	97,269	81,973
仕掛品	619,282	828,708
原材料及び貯蔵品	99,425	122,362
その他	67,712	182,512
貸倒引当金	△6,410	△5,260
流動資産合計	4,325,557	4,156,997
固定資産		
有形固定資産	308,136	300,068
無形固定資産	16,321	14,632
投資その他の資産	620,789	646,674
固定資産合計	945,247	961,376
資産合計	5,270,805	5,118,374
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,160	1,129,484
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	43,191	-
その他	451,109	456,971
流動負債合計	2,520,461	2,426,455
固定負債		
役員退職慰労引当金	208,400	219,400
退職給付に係る負債	502,174	487,501
その他	61,685	65,512
固定負債合計	772,260	772,414
負債合計	3,292,722	3,198,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,054,743	989,651
自己株式	△12,449	△13,467
株主資本合計	1,770,879	1,704,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,394	203,608
為替換算調整勘定	11,809	11,125
その他の包括利益累計額合計	207,204	214,733
純資産合計	1,978,083	1,919,503
負債純資産合計	5,270,805	5,118,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,187,666	3,191,640
売上原価	2,414,641	2,480,397
売上総利益	773,025	711,243
販売費及び一般管理費	732,147	753,715
営業利益又は営業損失(△)	40,878	△42,471
営業外収益		
受取利息	347	240
受取配当金	5,798	6,980
持分法による投資利益	6,649	12,072
為替差益	2,459	-
その他	2,394	5,931
営業外収益合計	17,649	25,224
営業外費用		
支払利息	5,604	5,507
為替差損	-	230
その他	358	335
営業外費用合計	5,962	6,073
経常利益又は経常損失(△)	52,565	△23,320
特別損失		
固定資産処分損	177	132
特別損失合計	177	132
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	52,387	△23,453
法人税、住民税及び事業税	1,753	2,828
法人税等合計	1,753	2,828
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,634	△26,281
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	50,634	△26,281

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,634	△26,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,399	8,213
為替換算調整勘定	△232	△683
退職給付に係る調整額	46,272	-
その他の包括利益合計	62,439	7,529
四半期包括利益	113,073	△18,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,073	△18,752
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	1,143,597	4.1
表面処理装置	1,161,158	△1.0
電気溶接機	565,667	△30.7
環境機器	265,374	7.0
その他	289,383	△52.0
合計	3,425,181	△13.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	1,096,544	△4.1	404,610	△21.2
表面処理装置	1,287,063	△14.2	895,468	△41.9
電気溶接機	585,700	△24.4	249,465	44.2
環境機器	261,914	△2.9	75,428	△15.6
その他	253,857	△55.3	119,826	△56.5
合計	3,485,080	△18.1	1,744,799	△32.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	1,080,831	7.8
表面処理装置	1,109,684	64.4
電気溶接機	450,166	△39.0
環境機器	250,909	△3.7
その他	300,048	△41.3
合計	3,191,640	0.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。